

行きたい学校

帰りたい家庭

住みたい地域

みんなで盛り上げよう！ふくつのコミュニティ・スクール

「コミュニティ・スクール」とは、地域の皆さんが学校運営に参画する仕組みで、保護者や地域の皆さん、有識者や教職員などのメンバーで「学校運営協議会」という組織を作り、その意見を学校運営に反映させるものです。

市では学校・家庭・地域が連携、共働して「地域とともにある学校づくり」を推進しています。

コミュニティ・スクールフォーラムの様子(下段)



段階的に取り組みを開始した「コミュニティ・スクール」は、平成23年6月までに全小・中学校で導入し、今年で5年目を迎えます。
本年度の取り組みとして、学校運営協議会委員や保護者、地域のかたにも参加していただく「コミュニティ・スクールフォーラム」と、地域や家庭の力を学校運営に生かす目的で行った「コミュニティ・スクール報告会」を実施しました。

「みんなで考えよう！福津のコミュニティ・スクール」と題して昨年の8月23日に開催した「コミュニティ・スクールフォーラム」では、学校運営協議会を進めていくために必要なことについて、学校運営協議会委員、学校関係者、地域のかた、保護者などが一同に会してワールド・カフェ方式で語り合いました。参加者からは、「学校・家庭・地域それぞれが相手の立場に立って考え、よりいっそう連携し合い、本音を出せる学校運営協議会にしていきたい」という意見などが出されました。
2月23日の「コミュニティ・スクール報告会」は、学校運営に対する意見を校内だけでなく校外からも幅広くいただくことで、学校運営の改善を図ることを目的に開催しました。全小・中学校の学校関係者が集い、学校運営協議会委員やPTAなどを対象に、各学校の取り組みについて校長から報告。参加者からは、「他校の取り組み状況や成果を知ることができた。自校に取り入れたい活動や参考となることを検討するいい機会になった」という意見をいただきました。

福間中学校学校運営協議会が受賞

昨年12月には、福間中学校学校運営協議会が「優れた『地域による学校支援活動』」推進に係る文部科学大臣表彰を受賞しました

コミュニティ・スクール福間中学校・学校運営協議会
文部科学大臣表彰祝賀会

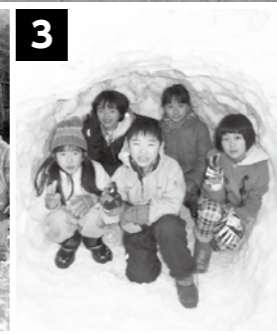
今後もコミュニティ・スクールのさらなる深化が求められています。学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちが「生き抜く力」を身に付けられるように、また、福津市の全ての子どもたちが「地域とともにある学校づくり」の中で「夢と希望」を持ち、健やかに育つよう充実を図っていきたくと考えています。

1 交流事業の小学生全員で国宝松本城の天守閣まで登り、松本市内を眺めました。

2 乗鞍高原の雪山の中をスノーシューを履いて歩き、スノーパウダーの雪国体験をしました。

3 2日間かけてみんなでまくらを作り、中に入ってみました。

4 松本市の小学生との交流事業の雪国体験を楽しい思い出とともに発表しました。



福津市・宗像市の小学生が信州松本を訪問しました！

福津市・宗像市の小学校4・5年生20人の交流使節団が、都市間交流の一環として1月4日から1月6日まで長野県松本市を訪問し、地元の子どもたちとの交流や雪国の暮らしを体験しました。

この訪問に至るまで事前研修を3回行い、両市の代表として、福津市・宗像市や松本市のことを勉強したり、使節団としての心構えや礼儀作法を学んだりして訪問しました。
訪問当日は、地元の子どもたちと対面後に国宝の松本城を訪れた後、標高1500メートルの乗鞍高原へ

向かいました。現地では雪かきやまくら作りを体験したり、乗鞍高原の生活や四季についての話を聞いたりしました。子どもたち同士でお互いの市の自慢や魅力について語り合う姿も見られました。
最終日には松本市長を表敬訪問し、多くの職員のかたがたや報道関係者に迎えられました。福津市長・宗像市長からの親書を渡し、一人一人が研修の感想をしっかりと言うことができました。
その後、子どもたちは事後研修として2月22日に開催された「青少年のつどい」に参加し、この中で松本市との交流研修について報告しました。司会進行も子どもたちが務め、事前研修のことや訪問当日の体験のことなどについて、一人ずつ役割分担をして全員による発表をしました。
福岡とは全く異なる自然環境や文化に触れ、新しい人々と出会い、たくさんの方々の活動やさまざまな公式行事を経て大きく成長し、今後は学校や地域でジュニアリーダーとして活躍することが期待されます。
今年の8月には松本市からの使節団が福津市・宗像市を訪問します。皆さまの温かい歓迎をよろしくお願ひします。